

宮城県の自動車産業振興の取組について

～次世代自動車を通じた地域企業の取引拡大に向けて～

平成26年1月30日（木）

宮城県経済商工観光部自動車産業振興室

室長補佐 佐々木 真

宮城県の自動車産業振興に向けた取組

支援の3本柱

- 1 受注獲得
- 2 人材育成
- 3 技術開発

取組イメージ図

①受注獲得 ～地元企業・立地企業一丸となり、一品でも多くの受注～

挑戦 ～強みを売り込む、課題を見つけ絶えざる挑戦～
展示商談会、逆風を乗り越えるためのセミナー、調査等

次世代自動車のための
新技術・新工法の事業化による
地元企業の取引拡大を支援

自己発光
光る技術の発掘、企業間連携による新技術開発 等

地域資金による人材育成

大学シーズの活用

②人材育成 ～開発力・現場力向上を目指し～
トヨタ東日本学園との連携、研修支援 等

③技術開発 ～新技術・新商品の開発～
技術センター東北との連携、東北大学との連携 等



次世代自動車のための技術シーズの事業化に向けて

地域イノベーション戦略支援プログラムによる取組

- ・ 産業技術総合センターの試験研究機器の開放（一部有料）
- ・ ICRとの連携による大学研究室と企業とのマッチング支援
- ・ 産学官共同研究，新技術・新工法開発の実施・支援

製品ニーズと技術シーズのマッチング → 事業化

地域資金による取組

- ・ 開発成果の商談機会の提供（展示商談会の開催，取引あっせん）
- ・ 各種セミナー，研修会の開催
- ・ 企業訪問による地元企業の強み（光る技術）の発掘

「クルマ」を知ることが一番大事！

自動車産業への新規参入・取引拡大を強力に支援します！



自動車産業を東北・宮城に根付かせるために……

自動車産業の振興には、

産・学・官が連携した、地域を挙げた取組 が必要です。

企業・大学の皆さまのところに様々な案件で県が訪問いたします。

今後とも連携のほど、よろしくお願いいたします。

取引拡大には、自動車メーカーへの
継続的な提案が必要

「慶長遣欧使節」出帆400年・ユネスコ世界記憶遺産登録



東北・宮城をグローバルな次世代自動車の開発拠点に！！

